

[Next Session]
gm:y weekend session vol.03Acoustic Dub Messengers Live
22(sat).October.2005 19:00~

graf media gm: YOKOHAMA presents...

gm:y weekend session vol.02

Asa festoon Acoustic Live

16(sun).October.2005 19:00~

[タイトル title] gm:y weekend session vol.02
Asa festoon Acoustic Live

[日時 date] 2005年10月16日(日) 19:00open/21:00start

[ライブ live] Asa festoon

[DJ] 山崎真央 *mao yamazaki*, 吉澤政人(MOODSTOCK) *masato yoshizawa*[入場料 admission] 事前予約 adv. ¥1,500(with 1drink)
当日 door. ¥2,000(with 1drink)[ご予約 reservation] 事前予約はメールのみの受付になります。
お名前、人数、御連絡先を明記の上、
gm_yokohama@graf-d3.com まで[お問い合わせ contact] グラフメディア・ジーエム ヨコハマ
tel&fax / 045-212-0818

【Asa festoon】



中学生の頃、「唄を歌うこと」の楽しさを知った Asa。大学卒業後、平日は OL として働きながら、週末は JAZZ クラブで唄うなど、音楽と仕事の両立した生活を送る。このころから、プロになることを意識する。その矢先、観光目的でキューバを訪問、現地の人々、ミュージシャンの音楽に対する捉え方にショックを受ける。帰国後、キューバの人々と音楽が創りたいと強く想い、キューバに再び訪れる決意をする。

そこで、プエナ・ピスタ・ソシアル・クラブのピアニスト、ロベルト・フォンセカと運命的な出逢いはたす。そして

Asa は、ロベルト・フォンセカのプロデュースにより、1st ALBUM「Felicidad！」を制作、2002年5月にリリースしプロとしての第一歩を歩き出した。

その後、2002年11月に「SUIREN」をリリース。特に、恋愛観を唄ったこのアルバム収録曲の『睡蓮』では、20代から30代の女性ファンの圧倒的な支持を獲得。こうして、人を共感させるという意味で「真のアーティスト」に成長した Asa が創り出す世界観は、ジャズ、ポップス、ロックといったジャンルの壁を軽々とクリアし、聴き手に音楽の本当の楽しみ方を教えてくれる。また、ソウルフルで伸びのある、どこか「救い」を感じさせるヴォーカルと、日常の中の細やかな感情を描き出す「優しく」かつ「残酷」な歌詞はリスナーの心を捉える。

心に直接響く唄。Asa festoon が届ける名演は現代人の心のオアシスそのものである。

www.gaterecords.com/asa

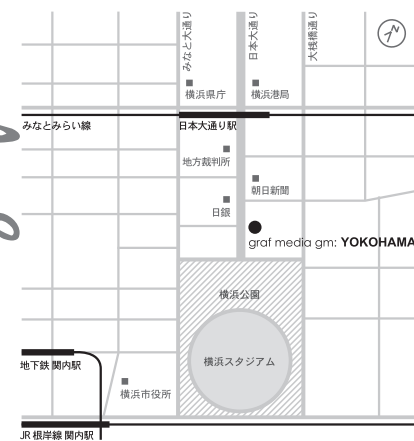
With Food & Drink!!

イベント当日も、フード/ドリンクをお楽しみいただけます。
シェフ自慢のフード&ドリンクと共に、音楽をお楽しみ下さい!
(当日限定特別メニューあり!?)

graf media gm: YOKOHAMA

〒231-0000 神奈川県横浜市中区日本大通34 ZAIM 1F
tel: 045-212-0818

<http://www.graf-d3.com/yokohama/index.html>
みなとみらい線「日本大通り」駅②番出口より徒歩3分
地下鉄「関内」駅より徒歩10分



www.graf-d3.com